

# 11月8日はいい歯の日

はちまるにいまる  
**8020運動**を  
実践しよう

8020運動とは「80歳になっても  
自分の歯を20本以上保とう」  
という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を  
問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく  
食べられます。子どものころからの正しい  
デンタルケアと青年期の予防が大切です。



日本歯科医師会 PRキャラクター  
「よ坊さん」

いい歯の日  
イベント情報

お口のケアは生命いのちのケア

平成26年11月16日(日)  
野々市市情報交流館カメラア2F「ホール椿」  
(野々市市三納1丁目1番地)

<開催内容>  
13:00~13:30 8020 財団表彰  
13:30~15:00 講演  
「『食と健康』~よく噛んで美味しく味わって生き活きと~」

<講師>  
東北大学大学院歯学研究所・口腔診断学分野教授  
笹野 高嗣氏

●お問い合わせ  
石川県歯科医師会 TEL.076-251-1010

## 「生きる」を支える歯科医療 石川県歯科医師会会長 蓮池 芳浩



超高齢社会を迎えた我が国において、喫緊の課題である健康寿命の延伸に、歯と口腔の健康が大いに関わっていることが最近明らかになってきました。例えば、歯の本数が多いほど寿命が長く、認知症の発症も少ないことがわかっています。

そんな中、「石川県歯と口腔の健康づくり推進条例」が6月に制定されました。これは県、市町、その他関係者が連携協力し、県民の皆様とともに歯と

口腔の健康づくりを推進し、もって生涯にわたる健康の保持増進を目指した条例です。

私たち歯科医師会は、この条例を基に「お口のケアは生命（いのち）のケア」をスローガンとし、生涯にわたって自分の歯でおいしく食事ができ、会話を楽しむ、すなわち「人らしく生きる」ことを支える歯科医療の充実に向け、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。

歯科医療は「生きる力を支える」生活の医療です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 石川県歯科医師会 <http://www.ida1926.or.jp/>